



教科名： **新技術 B**

**2023年度**

**講義**

**一級自動車工学科**

**時期： 3年 後期**

**科目： 自動車整備**

**時限数： 26時限**

<改訂履歴>

改訂年度	改訂事由	発行日/担当	
<b>FY18</b>	メンテナンスのため	12/20	小倉
<b>FY18</b>	担当教員変更の為	3/1	西浦
<b>FY19</b>	授業時数変更の為	3/1	小倉
<b>FY20</b>	メンテナンスのため	3/19	西浦
<b>FY21</b>	メンテナンスのため	3/31	西浦
<b>FY22</b>	メンテナンスのため	3/31	合田

教頭	課長	学年統括	教科担当	教科担当

一級自動車工学科			2023年度 授業計画			
時期	3年後期	単元	講義	教科名	新技術B	
科目	自動車整備	教科書等 持参品	自動車新技術		発行日	2019/3/1改訂1
※ 注1 総時限	26時限				教科担	合田 英昭
※ 注1 授業時間	41.6時間				当	● ■
一般科目と休講等予期せぬ事態に備えた余剰分を含め、合計時間は3859.2時間（50分ベース）を確保（法定合計時間3670時間（50分ベース））						
<b>1. 指導教員の実務経験</b> <span style="border: 1px solid red; border-radius: 50%; padding: 2px;">該当</span> 非該当						
自動車整備士して整備経験を有する教員が新技術シャシ分野について指導する						
<b>2. 教科の目的（この学科の狙い、目的を明確に記入）</b>						
①自動車新技術のうち（無断変速機）CVT、車両安定制御装置、SRSエアバック及びプリテンショナー・シートベルトについて理解する						
<b>3. 授業の到達目標（何を理解し何が出来るようになるのか）</b>						
①無段変速機（CVT）の概要、構造・機能、点検・整備について説明できる ②車両安定制御装置の概要、構造・機能、点検・整備について説明できる ③SRSエアバック・プリテンショナー・シートベルトの概要、機能・構造、点検整備について説明できる						
<b>4. 学習評価（期末試験での主な試験項目）</b>						
<ul style="list-style-type: none"> <li>・学科履修試験で評価する。学科履修試験は80分間で実施する。○×、選択肢、虫食い問題により100点満点で評価する。</li> <li>・合格点70点以上 80点以上：優 70点以上：良 70点未満：不可</li> <li>・不合格の場合、再試験を受験し、70点以上で合格とみなす。再試験合格の場合、得点に関わらず評価は「可」とする。</li> <li>・再試験不合格の場合、学校長の権限により再評価を実施し、合格とみなす場合がある</li> </ul>						
<b>5. 準備学習</b>						
・教科書（自動車新技術） II シャシの各項目読む						
<b>※注1</b> 総時限の1時限は、80分/1時限を表し、授業時間の1時間は、50分/1時間を表す <b>※注2</b> ●⇒実務経験がある教員 ■⇒日産資格保持者						
<b>6. 指導目標</b>						
①無段変速機（CVT）の概要、構造・機能、点検・整備を理解させる ②車両安定制御装置の概要、構造・機能、点検・整備を理解させる ③SRSエアバック・プリテンショナー・シートベルトの概要、機能・構造、点検整備を理解させる						

